静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

① 対象者	2003年9月から2016年9月に当院で原発性大腸癌に対して骨盤内臓全							
	摘術を施行した方。							
② 研究課題名	前方骨盤内臓全摘術の短期治療成績							
③実施予定期間	承認日			\sim	2018	年	12	月
③ 実施機関	静岡県立静岡がんセンター							
④ 研究代表者	氏名	絹笠祐介	所属	大腸外	科			
⑥当院の研究代表者	氏名	絹笠祐介	所属	大腸外	科			
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報							
8目的	骨盤内臓全摘術は、泌尿生殖器への高度浸潤を伴う局所進行大腸癌や骨盤内							
	再発病変に対して選択されます。肛門温存可能な病変に対しては、前方骨盤							
	内臓全摘術が選択されますが、その適応や治療成績に関する詳細な報告は多							
	くありません。							
	当院における原発性大腸癌に対する前方骨盤内臓全摘術の治療成績を明らか							
	にすることを目的としています。							
⑨方法	原発性大腸癌に対して骨盤内臓全摘術を施行した患者さんの診療録から必要							
	な情報を事務局で集積し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことは							
	ありません。							
⑩倫理審査	倫理審查委員会承認日 2017 年 5 月 18 日						18 ⊟	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。							
⑩プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。							
13知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。							
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。							
15資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。							
16問い合わせ	連絡先	臨床研究	事務局	電話	055-98	89-522	22 (内	線 3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。							
	後日、あらためて研究者より直接回答いたします。							

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。